



ペースメーカー植え込み術パス 入院診療計画書

患者ID
患者氏名
生年月日:
病棟(病室)

主治医
担当医
看護師
薬剤師

病名
管理栄養士
特別な栄養管理の必要性
有 無

説明日
症状 事前検査による異常所見
患部の自覚症状
(気分不快・失神・動悸・呼吸苦・易疲労感)

月日	入院日・前日	手術前
患者目標	不安なく手術を受けることができる	
治療処置注射(内服)	現在使用している薬をすべて確認します(現在中止している薬も含む) 入院中に使用する薬について説明します アレルギーの有無を確認します 足の甲の動脈が触れる部分に印をつけます 必要時、ペースメーカーを入れる部位の毛を剃ります 心電図モニターを退院時まで継続して装着します 	点滴用の針を(右・左)腕に挿入し、準備をします (点滴はカテーテル室で開始し、翌朝医師の指示があるまで継続します) 安静中に使用する薬を預かります
検査	レントゲン撮影と心電図検査があります	
食事	減塩食(糖尿病や腎臓病等がある場合はその他の治療食)です	
排泄	制限はありません	尿の管を入れます
清潔	シャワー浴または、タオルで体を拭くことができます(必要な場合はお手伝いをします)	
活動(安静度)	制限はありません 	制限はありませんが、病棟を離れる際はスタッフに声をかけてください カテーテル室へはベッドで移動します
説明(指導)	入院生活や手術について説明します 義歯・補聴器の有無を確認します ネームバンドを装着します	カテーテル着に着替えます 装身具(眼鏡・時計・義歯・指輪等)を外します
その他	手術に必要な物品(ハンドタオル以外)は病院で準備します	手術開始時刻は、緊急カテーテルやその他の検査の進み具合によって、大幅に前後する場合があります

※転倒転落・せん妄リスクが生じる場合は、適宜観察し、対応させていただきます。

上記のとおり説明を受けました 年 月 日

※上記の内容は、状態によって変更する場合があります。変更の際はその都度お伝えします。

注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものである。

説明を受けた人: 続柄


注2) 入院期間については、現時点で予想されるものである。

(本人・家族) ()

循環器内科パス:

患者氏名

患者ID

月日	手術後	術後1日目	術後2日目
患者目標	手術後合併症を起こさない		
治療処置注射(内服)	手術した側の腕をベルトで固定します 安静中に使用する薬は看護師が配ります 痛みが強い場合、痛み止めを内服することができます	医師が手術部位を確認しベルトを外します 医師の指示により尿の管を抜きます 医師の指示により点滴の針を抜きます 預かっていた薬を返却します	
検査		レントゲン撮影と心電図検査があります	
食事	帰室後から水分・食事を摂取することができます 食事は片手で食べやすい形態に変更します	減塩食(糖尿病や腎臓病等がある場合はその他の治療食)です	
排泄	尿の管が入っています 排便はベッド上で便器を使用します	尿の管を抜いた後はトイレを使用します	制限はありません
清潔	翌朝までカテーテル着のまま観察していきます	タオルで体を拭くことができます(必要な場合はお手伝いをします)	
活動(安静度)	翌朝まではベッド上で安静となります (背もたれや体の向きは自由に変えることができます) 出血予防のため手術部位の安静を保ってください	手術した側の腕は60度まで上げられます	
		医師の診察が済むまではベッド上でお過ごしください 診察後はトイレ時のみ歩行可能です	病室内でお過ごしください
説明(指導)	手術後、医師から説明があります 手術後、胸部不快や気持ちが悪いなど、苦痛がある場合は看護師にお知らせください		
その他			

※転倒転落・せん妄リスクが生じる場合は、適宜観察し、対応させていただきます。

※上記の内容は、状態によって変更する場合があります。変更の際はその都度お伝えします。



注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものである。

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものである。

循環器内科パス:

患者氏名

患者ID

月日	術後3～6日目 / ~ /	術後7日目 /	退院日 /
患者目標	手術後合併症を起こさない	日常生活に支障がない状態で退院を迎えることができる	
治療 処置 注射 (内服)		ペースメーカーチェックを受けます ペースメーカーチェックで異常がなければ、心電図モニターを外します 手術部位の処置をします 	診察後から手術した側の腕を制限なく上げられます 退院時に処方がある場合は、薬剤師からお渡しします (不在の場合には看護師からお渡しする場合があります) ネームバンドを外します 体温計を回収します
検査			
食事	減塩食(糖尿病や腎臓病等がある場合はその他の治療食)です		退院後の過ごし方、次回外来について説明をします 次回の外来予約票と診察券をお渡しします
排泄	制限はありません		会計担当者が、お部屋へ伺います(開院日) 会計の説明を聞いてからの退院となります (状況によっては、多少お待ち頂く場合がございます)
清潔	看護師介助のもと、髪の毛を洗うことができます 下半身のみシャワー浴ができます	手術部位の処置後からシャワー浴ができます	
活動 (安静度)	手術した側の腕は90度まで上げられます 制限はありませんが、病棟を離れる際はスタッフに声をかけてください		
説明 (指導)	退院後から入浴ができます 		
その他			



※転倒転落・せん妄リスクが生じる場合は、適宜観察し、対応させていただきます。

※上記の内容は、状態によって変更する場合があります。変更の際はその都度お伝えします。

注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに当たって変わり得るものである。

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものである。

循環器内科パス: